

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		海外都市交流推進					所管	総務部 都市交流課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	262	計画事業名	海外都市交流推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 多様な主体と連携した区政運営の推進 [施策] 60 国内外の都市・地域との連携					[事業開始] 昭和57年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	各姉妹都市提携調印、姉妹都市の首長等に対する記念品贈呈要綱、台東区姉妹・友好都市ホームステイ交流事業実施要綱、東京都台東区国際交流親善基金条例						
	事業対象	直接の対象 : ①海外姉妹都市②海外都市など 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	海外姉妹都市や海外都市などとの交流を通じて、区民などが多様な文化や価値観に触れ国際理解を深めるとともに、台東区の魅力を広く発信する。								
	事業内容 [H30年度]	①海外姉妹都市との交流2回(@10月ノーザンビーチ市職員小田原来訪に伴う訪問、12月ノーザンビーチ市訪問) ②海外都市などとの交流11回(@7月隅田川花火大会大使館関係者招待、8月東浅草小児童オーストリア大使館訪問・文化参事官レクチャー、10月デンマーク ヘレラップスクール来訪、10月中央アジア・コーカサス外交官等浅草視察ツアー、10月デンマーク カーアンブリクセン博物館学芸員来訪、11月堺日協会副理事長来訪、12月シドニー Maturi Japan Festival2018出展、2月日本オーストリア友好150周年ウィンターコンサート実施、3月谷中小児童デンマーク大使館訪問・ファステラウン参加、3月カンボジア若手政治関係者期日前投票視察、3月オーストリア政府観光局 ふるさと交流ショップ 台東出店)								
	委託の有無	一部委託	委託内容	国際化推進支援業務委託 ※人材派遣により翻訳、通訳業務を行う。(1名、1日6時間、月12日勤務)						
	補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
	活動指標	海外姉妹都市との交流回数	回	1	1	3	2	1	200.0%	
		海外都市等との交流回数	回	11	5	12	11	4	275.0%	
	成果指標	交流した海外都市等の団体数	団体	36	24	25	35	15	233.3%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				8,025	16,759	17,633		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				1,827	15,554	4,833		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	173		
		総経費				9,852	32,313	22,639		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	6	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				22	9	12			
	一般財源(区負担額)				9,830	32,298	22,627			
課題及び今後の進め方	海外姉妹都市との交流回数は限定的になる。そのため、駐日大使館を含めた海外都市などとの交流を推進し、区民などが国際理解を深める機会や台東区の魅力を広く発信できる機会を創出していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	東京2020大会の開催や訪日外国人旅行者の増加を背景とした国際化の機運が高まっていることから、区民の国際理解を深める取り組みを進めていく必要がある。							
	効率性	3	既存の事業を活用して駐日大使館を含めた海外都市などを招待し、台東区の魅力を広く発信している。新たな事業を実施する場合も海外都市などの協力を得ながら効率的に行っている。							
	手段の適切性	3	区が主体になり海外姉妹都市や海外都市などとの交流事業を行い一定の成果を収めているが、区民などが国際理解を深める機会を増やすには区民同士の国際交流を深めることが望ましい。							
目的達成度	4	区内イベントに招待する海外都市などの数が増加し台東区の魅力を広く発信することができた。一方、区民などが国際理解を深める機会が限られていた。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
東京2020大会の開催や訪日外国人旅行者の増加を背景とした国際化の機運が高まっている。区が主体になり海外姉妹都市や海外都市などとの交流事業を行い一定の成果を収めており、区民などが国際理解を深める機会や台東区の魅力を広く発信できる機会を創出していく。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		